

第3次八幡平市地域福祉活動計画（素案）についての意見募集結果
意見募集の概要

募集期間	平成31年2月25日（月曜日）～3月11日（月曜日）
告知方法	八幡平市社会福祉協議会ホームページ 八幡平市社会福祉協議会本所・支所・ポパイの家窓口 福祉団体への通知
意見件数	合計5件

意見の内容と考え方

No	該当箇所	意見の内容	意見に対する見解・対応
1	60ページ	地区社協の支援の活動について、現状は敬老会の協力が主たる内容となっている。それ以外の活動は、地区コミセン事業活動に協力・連携しながら、又地区の民生児童委員との連携の中で実施している。しかし福祉活動計画の中には、関係団体と記してあるが地区コミセンが様々な福祉活動をしていることは、誰もが認める現状である。しかし、地区コミセンの表現が全体的にどこにも出てこない。そこで「地区コミュニティセンターとの連携」の固有名詞を使いその福祉活動を地区社協支援の項目の中に表現するべきではないか。	地区社会福祉推進協議会の支援の文言の中に地区コミュニティセンターを加えます。 地区社会福祉推進協議会や地区コミュニティセンターとの連携を模索し、市社会福祉協議会と協働した事業の実施に努めます。
2		地域福祉活動計画の目次について、全体で70ページ以上におよぶが項目・事業を探すのに、目次にページが記されていないので活動、事業を見つけるのが大変だ。	見やすい地域福祉活動計画となるよう目次に各章ごとページを付けます。
3		地域福祉活動計画の中に、「検討」が記入してあることについて、どのような事業活動、支援、取り組み等の行動を起こすに当たり、検討する事は当然である。しかし内容を見ると検討ばかり強調されて、「実施する。取り組む。します。」が見えてこない。全てと言わないが部分的にそのような状況である。	実施計画の中で「検討」の文言について、「実施します」又は「取り組みます」等と修正し、適宜「検討」の文言で表記します。

4		<p>各行事の参加者が少なくなって来たようですが、各団体の会員の高齢化が影響しているのではと思います。若者の集まる団体にも呼び掛けたら良いのではと思います。</p>	<p>事業や行事によっては、各世代に広く呼びかけ参加を募ります。</p>
5		<p>安代地区ではお店のない地域もあり、高齢者の毎日の買い物が大変になっております。移動販売車等何か良い方法はないでしょうか。今元気に買い物に出ている方も、もうすぐ出来なくなると思います。</p>	<p>八幡平市や商工会・各種団体等と連携し、地域の現状把握と生活の利便性向上について、協議を行います。</p>

問い合わせ先 八幡平市社会福祉協議会
電話 0195-74-4400